

寄贈図書リスト

別冊宝島 ビックス粒子から読み解く宇宙の謎、
B5判、114頁、980円、宝島社

月、ベアント・ブルナー、山川純子 訳、四六判、
260頁、2,500円+税、白水社
宇宙の謎と不思議2013、二間瀬敏史監修、B5判、
114頁、1,365円、洋泉社

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛。

なお、原稿も必ずFaxで0422-31-5487までお送りください。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

筑波大学 物理学域 教授

1. 教授1名
2. (1) 数理工学系・物理学域・宇宙観測研究室
(2) 茨城県つくば市
3. 電波天文学
4. 当該研究室ではつくば32mアンテナによる電波観測、南極内陸部ドームふじ基地におけるサブミリ・テラヘルツ観測、ALMA等を用いたミリ波サブミリ波観測などによる銀河・銀河系・星形成領域・遠方宇宙等の研究を推進している。本公募では、これらの研究に参加しつつ特にドームふじ基地にサブミリ・テラヘルツ望遠鏡を設置して南極天文学を主導的に推進する教授を求める。学部（学群）や大学院の授業も担当する。
5. (1) 決定後できるだけ早い時期
(2) なし
6. 博士号取得者または同等の者
7. ○履歴書
○主要論文5編の写し
(内、少なくとも4編は過去5年以内に発表されたもの)

- 業績リスト（査読論文とそれ以外を区別して記述）
- これまでの研究の概要（2,000字程度）
- 今後の研究計画と抱負（2,000字程度）
- 意見を求め得る方2名の氏名と連絡先または推薦書

8. 2013年1月21日（月）17時必着
9. (1) 〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学数理工学系物理学域長
大塚洋一 宛
(2) 〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学数理工学系物理学域 中井直正
Tel: 029-853-4281
e-mail: nakai@physics.px.tsukuba.ac.jp
10. 封筒に「宇宙観測分野教授応募書類在中」と朱記し簡易書留にて郵送。
応募書類は返却しない。
11. 当該研究室の詳細は以下のウェブで参照可能。
<http://www.px.tsukuba.ac.jp/home/astro/nakai/www0/index.html>

国立天文台研究教育職員（ハワイ観測所）

1. 准教授1名
2. (1) 国立天文台ハワイ観測所
(2) アメリカ合衆国ハワイ州ヒロ
3. 天文学および関連分野
4. 国立天文台ハワイ観測所では、すばる望遠鏡による共同利用観測を推進すると同時に、次期大型計画であるTMTプロジェクトを支援してきています。すばる望遠鏡を今後とも世界最先端の望遠鏡として安定かつ安全に運用し続けるためのプランを作成すると共に、TMT時代へ向けた観測所のさまざまな変革をマネジメントの中核として

リードできる准教授を求めます。なお、上記に加えて、すばる望遠鏡などを用いた研究活動を進める事も期待されています。職務および必要な能力の詳細については、下記を参照して下さい。

http://www.naoj.org/Announce/2012/11/08a/j_index.html#1

5. (1) 採用決定後できるだけ早い時期
(2) なし
6. (1) 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書、(2) 論文リスト、(3) 研究業績（これまでの天文学研究の業績の他に、望遠鏡や観測装置に関する研究・開発・運用の実績を具体的に記入して下さい）、(4) 研究計画書（個人で行う研究の計画に加え、ハワイ観測所で望遠鏡に関する研究・開発・運用を担い、マネジメントの中核として観測所運用をリードしていくにあたっての抱負・方針を具体的に記入して下さい）、(5) 本人について意見を述べられる方3名の氏名と連絡先、(6) e-mail アドレス
8. 2013年1月15日(火) ※日本時間 必着
9. (1): 応募書類、推薦書とも appl_subaru_associate201301@nao.ac.jp へメール添付で送付
(2): 国立天文台ハワイ観測所長 有本信雄
Subaru Telescope, 650 North A'ohoku Place, Hilo, HI 96720, U.S.A.
e-mail: arimoto@naoj.org
10. ・すべての応募書類（上記7.(1)～(6)）はそれぞれPDFファイルに変換し、メールに添付すること。（各書類をまとめて一つのPDFファイルにしないこと。また、ZIPファイルに入れたり圧縮したりしないこと。）
・PDFは解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにすること（10 MB程度まで）。
・応募書類が受理されると確認のメールを送るので、それが届かない場合には、appl_subaru_associate201301@nao.ac.jp へお問い合わせ下さい。
11. 選考は国立天文台運営会議で行います。国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokiyodo/> をご覧下さい。

国立天文台教育研究職員 (チリ観測所, チリ勤務)

1. 准教授1名
2. (1) 国立天文台チリ観測所, (2) チリ
3. 電波天文学
4. チリ観測所ALMA室長と連携して、ALMAにかかわる職員の組織を統括するとともに、国際ALMA観測所および北米・欧州のパートナーと連携しつつ、ALMAの建設、運用、保守およびアップグレードの指揮を執る。職務および必要な能力の詳細については下記を参照のこと。
<http://alma.mtk.nao.ac.jp/j/recruit/index.html>
<http://alma.mtk.nao.ac.jp/e/recruit/index.html>
長期的には、プロジェクト内の最適配置の観点から三鷹勤務をお願いすることがありうる。
5. (1) 決定後なるべく早い時期, (2) 任期なし
6. 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書（研究歴も含める：個人としての研究業績のほかに、多人数で行った研究・開発プロジェクトの場合は果たした業績を具体的に記入して下さい）、(2) 研究論文リスト（査読論文とそれを区別し、共著の場合は役割分担を記すこと）、(3) 職務に対する抱負と計画（必要があれば研究計画も記入して下さい）、(4) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先、(5) 他薦の場合は推薦書のほかに、(1)～(4)の概要がわかる書類
8. 2013年1月24日(木) ※日本時間 必着
9. (1) 応募書類、推薦書とも appl_alma_associate201301@nao.ac.jp へメール添付にて送付
※応募書類、推薦書の添付の際は下記の応募上の注意点を必ず守って下さい。
(2) 国立天文台チリ観測所長 長谷川哲夫
e-mail: tetsuo.hasegawa@nao.ac.jp
10. ・すべての応募書類（上記7.(1)～(5)）はそれぞれPDFファイルに変換し、メールに添付すること。（各書類をまとめて一つのPDFファイルにしないこと。また、ZIPファイルに入れたり圧縮したりしないこと。）
・PDFは解像度に注意し、あまり容量が大きくなりすぎないようにすること。（10 MB程度まで）
・応募書類が受理されると確認のメールを送るので、それが届かない場合には、appl_alma_associate201301@nao.ac.jp へお問い合わせ下さい。
11. 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女

共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokiyodo/>をご覧ください。

国立天文台教育研究職員 (チリ観測所, チリ勤務)

1. 助教1名
2. (1) 国立天文台チリ観測所, (2) チリ
3. 電波天文学
4. 今回公募する助教には, チリの国際ALMA観測所の国際職員として, 観測所の科学運用(観測スケジューリング, 観測の実行, 観測データの解析と品質管理, システム品質保証, キャリブレーションの実行, 当番天文学者, プロポーザルの技術審査などを含む)の一部を分担するとともに, ALMAを用いた自身の科学研究を推進していただきます。
5. (1) 決定後なるべく早い時期, (2) 5年。任期終了時に審査のうえ任期なしの助教への移行の可能性あり。
6. 大学院博士課程修了, またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書(研究歴も含める: 個人としての研究業績の他に, 多人数で行った研究・開発プロジェクトの場合は果たした業績を具体的に記入して下さい), (2) 研究論文リスト(査読論文とその他を区別し, 共著の場合は役割分担を記すこと), (3) 職務に対する抱負と計画(必要があれば研究計画も記入して下さい), (4) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先, (5) 他薦の場合は推薦書のほかに, (1)~(4)の概要がわかる書類
8. 2013年1月24日(木) ※日本時間 必着
9. (1) 応募書類, 推薦書とも appl_alma_assis201301@nao.ac.jp へメール添付で送付
※応募書類, 推薦書の添付の際は下記の応募上の注意点を必ず守って下さい。
(2) 国立天文台チリ観測所長 長谷川哲夫
e-mail: tetsuo.hasegawa@nao.ac.jp
10. ・すべての応募書類(上記7.(1)~(5))はそれぞれPDFファイルに変換し, メールに添付すること。(各書類をまとめて一つのPDFファイルにしないこと。また, ZIPファイルに入れたり圧縮したりしないこと。)
・PDFは解像度に注意し, あまり容量が大きくなりすぎないようにすること(10MB程度まで)。
・応募書類が受理されると確認のメールを送るの

で, それが届かない場合には, appl_alma_assis201301@nao.ac.jp へお問い合わせ下さい。

11. 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し, 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めています。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokiyodo/>をご覧ください。

京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻・助教

1. 助教1名
2. 物理学第二分野宇宙線研究室
3. ガンマ線天文学(実験)飛翔体を用いた宇宙ガンマ線・放射線観測装置の開発および観測的研究(事前の経験は問わない)
4. 決定後早期
5. 任期 なし
7. ○履歴書(顔写真, e-mail, 着任可能時期を明記)
○研究業績リスト ○主要論文別刷3編以内(コピー可, 各2部) ○研究業績概要 ○研究計画
○推薦書または意見書(意見を伺える方の氏名・連絡先でも可)
8. 2013年2月1日(金) 必着
9. (1) 606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科物理学
・宇宙物理学専攻物理学第二教室主任
青山秀明
(2) 同専攻物理学第二教室 谷森 達
Tel: 075-753-3858
e-mail: tanimori@cr.scpphys.kyoto-u.ac.jp
10. 封筒に「宇宙線研究室助教応募書類(または推薦書, 意見書)」と朱書き簡易書留で送付。応募書類は原則として返却しません。

賞の推薦

第54回藤原賞受賞候補者ご推薦依頼

事業の概要

わが国に国籍を有し, 現在活躍中で科学技術の発展に卓越し, 貢献した科学者を顕彰し, 副賞を含め, 記念品を贈呈しております。その受賞候補者を募集いたします。

1. 対象分野: 自然科学の全分野
2. 賞の内容: 年2件賞状, 賞牌(金メダル), 副賞(各1千万円)

3. 推薦要項書提出締切日：2013年1月31日(木)
藤原科学財団必着

4. 申請書提出先・連絡先：
〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12
財団法人藤原科学財団
Tel: 03-3561-7736
Fax: 03-3561-7860

5. 藤原科学財団ホームページ：
<http://www.fujizai.or.jp>
◎ホームページに募集要項書が掲載されております。

会務案内

2013年度内地留学奨学金支給者の決定について（報告）

内地留学奨学金選考委員会
委員長 大島 修

天文月報2012年7月号で表記の奨学金について募集しましたところ1名の募集がありました。

選考委員会で研究計画、奨学金の使途につきまして詳細に吟味、検討した結果、下記の方を奨学金支給者に決定しましたので、ご報告します。

記

氏名：河村幸子
職業：小学校教諭
研究題目：生涯教育施設と連携した天文領域の指導法の研究

受入機関および指導教官：国立天文台 縣 秀彦
支給金額：248,000円

【会費納入についてのお知らせ】

◆正・準会員の皆様◆

『天文月報』2012年10号、11号でお知らせしたとおり、正・準会員は会費納入をコンビニでもできるようになります。それに伴い、この号には「ゆうちょ銀行の払込取扱票」を同封していません。その代わりとして2013年1月に「コンビニ用払込票」（手数料は学会負担）を別途郵送いたします。

また、会費納入額は次のとおりです。

正会員（一般）：22,500円
（2013年1月～2014年3月までの15カ月分）
準会員：10,000円
（2013年1月～2014年3月までの15カ月分）
正会員（学生）：3,250円
（2013年1月～3月の3カ月分、4月～2014年3月の12カ月分は別途請求）

納入金額をお間違えのないようご注意ください。

- ・口座自動引き落とし登録の方は2013年1月10日引き落としです。
- ・海外在住の方は上記金額をご確認の上、クレジットカードまたは銀行振込等でご納入下さい。

◆団体・賛助会員の皆様◆

例年どおり4月に請求書をお送りいたします。金額に変更はありません。

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード：雑誌コード（5桁の数字と）vol98（5文字）の計10文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

柏川伸成（編集長）、市来浄興、勝川行雄、鈴木 建、徂徠和夫、竹井 洋、野田寛大、浜名 崇、廣田朋也、前野将太、山崎 了

平成24年12月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献社

定価700円（本体667円）発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務所）／0422-31-5488（月報） Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©社団法人日本天文学会2012年（本誌掲載記事は無断転載を禁じます）